

令和5年度 第6回こみっとフェスティバル実行委員会 会議の概要

日時 及び場所	令和5年9月28日（木）13:30～15:00 水戸市役所2階 市民協働会議室「こみっとルーム1・2」
参加者	<p>団体：いばらきエコの会，茨城県世界青少年コミュニケーションクラブ，NPO法人ちいきの学校，公益社団法人いばらき被害者支援センター，子育て支援ビ・リーフ，水戸市環境保全会議，一般社団法人大学女性協会茨城支部，聴覚障がい者就労支援施設工房 ふくろう，茨城県ユニセフ協会，水戸ユネスコ協会，水戸こどもの劇場，茨城大学チームこみフェス</p> <p>水戸市：白石，入野，橋崎，松川(事務局)</p>
内 容 (要旨)	<p>【メインコート内での企画案】</p> <p>①最初に，来場者に出展団体にまつわるクイズの紙を渡す。 ②3団体程度のブースでクイズの正解を聞きながら交流する。 ③ガチャガチャのブースで正解したらメダルをゲットして景品をもらう。</p> <p>意見等は次のとおりである。</p> <p>○導線について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1団体のみを回るルートに設定し，ガチャガチャを回すまでの導線をシンプルにした方が良い。 ・昨年度の反省を踏まえ，ガチャガチャが目的化することのないよう，団体のブースで来場者が交流をしてもらう工夫をしたい。 ・ガチャガチャを行う姿をプロモーションにしたい。 <p>○景品について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「来て，見て，聞いて，確かめて」のキャラクターをこみフェスのマスコットキャラクターとして，キャラクターのシールを景品にしてはどうか。 ・出展団体から景品を寄付していただける場合は，特別賞を設け，団体ブースで景品を渡してはどうか。 ・イオンの店舗で協賛があると良い。 ・景品を大人向けと子ども向けに分けてはどうか。 <p>【パンフレット】</p> <p>デザイン案の通り，承認された。</p> <p>【茨城大学チームこみフェス企画】</p> <p>案のとおり，承認された。</p> <p>○市民活動団体に協力していただきたいこと</p> <p>(1) ふれフェス</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アイスブレイクやトークの参加 ・2～3分間の団体紹介 ・アンケートの記入 <p>(2) 絵本で創作</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動への参加（希望制） ・作品の感想記入 ・こみフェス当日に来場した子どもたちへ作品のお渡し ・アンケートの記入

(3) 音楽で世代間交流！

- ・茨城大学サークルとの合同練習
- ・参加できる子どもたちの確保（3～5名程度）
- ・本番のスケジュール確保

(4) QRコード&チャートで団体探し

- ・団体の活動内容等の情報提供
- ・試作品段階での意見交流

【「第22回ボランティアまつり in ミオス」出展について】

子育て支援ビ・リーフと茨城県ユニセフ協会から参加希望があった。主催側と調整のうえ、参加人数、出展内容等検討する。

以上